

CD/DVDラベル(内径24mm)

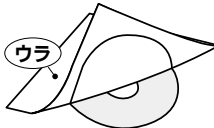
使用方法

最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://www.sanwa.co.jp/paper/>または、<http://www.sanwa.co.jp/hgo/>!

参考 貼り方のコツ

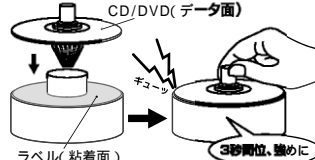
キレイにCD/DVDラベルを貼るコツです。

コツ1.
ラベルを剥がすときは、ラベルが反らないように、必ずウラ側から剥がします。
印刷後、半日位十分に乾燥させてからラベルを貼付ください。



ウラ

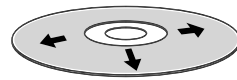
コツ2.
差し込むときに、ギューッと押し込んで、ラベルをCD/DVDにしっかり貼り付けます。(約3秒位)
軽く貼り付けると、仮止めされたラベルとCD/DVDの間に空気が入って気泡ができやすくなります。
CD/DVD(データ面)



ラベル(粘着面)

3秒間位、強めに

コツ3.
それでもまだラベルが少し浮いているようなときは、
● 空気が逃げよう、内から外に向かってそっとラベルをなぞります。先に外側をなぞると、入った空気が抜けにくくなる場合があります。
● 気泡などが残ると読み込み不良の原因となることがあります。ご注意ください。



- 1) 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ LB-CDR002-50」または「LB-CDR002」を選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記サイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーをご覧ください。
- 2) 用紙サイズは「ユーザー定義」で「138×145mm」に設定してください。
- 3) このラベルに印刷する前に付属のテストプリント用紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント用紙は必要に応じてコピーしてお使いください。)なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント用紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じる事があります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、ラベルギリギリのデザインをされない事をおすすめします。
- 4) 印刷面がプリンタのノズル側になるように用紙をセットしてください。
- 5) 用紙をセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 6) この用紙は、手差しで1枚1枚給紙してください。また上下方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。
- 7) 使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 8) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
- 9) ラベルを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを取り除いてきれいにし、印刷が乾いてからラベルを貼ってください。

ラベルの貼付は、別売の貼り具をご使用ください。手で貼付する場合、ラベルがCD/DVD上で均一にならず、読み込み<動作>不良を起こす場合があります。また、気泡などが残らないようご注意ください。

注: 下記「使用上の注意」、「DVDへのラベル貼付時のご注意」などをよくお読みいただいた上で、お使いください。

<印刷> 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン 1	EPSONスーパーファイン紙/フォトマットペーパー	きれい/高精細
キヤノン	高品質専用紙/マットフォトペーパー	きれい/高品質/ファイン
hp・NEC他	専用紙/hpプレミアムインクジェット専用紙	ベスト

1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5500、PX-G5000・G920・V500、CC-600PXなどの顔料系インクにも対応しています。

DVDへのラベル貼付時のご注意

印刷後、ラベルは十分に乾燥させた上でラベル貼付作業を行ってください。ラベルが十分に乾燥していないと、ラベル貼付後のメディアに再生不良がおこる恐れがあります。
読み込み不良が起る可能性があるため、海外製のメディアや反りのみられるメディア、反りやすいメディアへのラベル貼付は避けてください。
ラベル貼付の有無に関わらず、DVDメディアはCDメディアと比べ、少しの環境変化で読み込み・書き込みに不具合が生じる恐れがあります。この特性のため、DVDメディアについては、ラベル貼付前後の保管・使用環境には特にお気を付けてください。
保存したデータなどの破損や読み込み不良についてはその責を負いかねます。特に重要なデータについては、バックアップをとることをおすすめします。
著作権の侵害など一切の違法な目的でのご使用について、その責は負いかねます。
その他、取り扱い説明書に記載してある使用上の注意をよく守ってお使いいただけますようお願いいたします。

使用上の注意

データを破壊するおそれがありますので、CD/DVDに一度貼ったラベルは剥がさないでください。
CD/DVDにラベルを貼付後、温度差・湿度差等によっては不具合の生じるおそれがあります。お客様の不注意によるデータ破損については、その責を負いかねます。
カーオーディオなどスロットインタイプのドライブで、ラベルを貼付したCD/DVDを使用すると、取り出しが上手くできないことがあります。このタイプのドライブでのご使用は避けてください。
表面にざらつきや凹凸のあるCD/DVDではラベルがはがれるおそれがありますので、ご注意ください。
機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
印刷前にラベルを剥がすことはプリンタトラブルの原因にもなりますのでお避けください。
ラベル面に汚れや指紋をつけないように用紙の端を持つようしてください。
用紙がカールしたり、シワにならないように取り扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
万年筆や水性ペンで書くことにはじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では、使用できません。
水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
印刷後の用紙および印刷後の用紙を貼付したCD/DVDは、直射日光・蛍光灯の光や、空気の流れ(空調など)のある場所で保管すると、色あせの恐れがあります。こうした場所を避け、またCDケースなどに入れて保管してください。

保管上の注意

使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
開け切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替えその他の補償はご容赦いただきます。
商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。